

令和7年4月15日

長野県知事 様

令和6年度長野県産業廃棄物3R実践協定 実施結果報告書

下記のとおり、産業廃棄物3R実践計画の実施結果報告書を提出します。

協定期間	令和4年度から令和6年度		
会社名	猿田建設株式会社		
住所	〒399-8205 長野県安曇野市豊科5861番地2		
代表者名	代表取締役 猿田 真由美		
業種	製造業 ・ 建設業		
処理施設 所在地 (処理施設を有する場合)	施設名	所在地	
担当部署	土木部		
担当者名	松田 喜代美		
連絡先	TEL	0263-72-3447	
	FAX	0263-72-8040	
	電子メールアドレス	dobokul@saruta-kensetsu.com	
ホームページアドレス	http://www.saruta-kensetsu.com		

1 総排出量、リサイクル量に関する達成状況

※計画策定時に採用した指標で記入してください。

	当年度目標値及び実績値		過年度実績値	
	6年度目標値	6年度実績値	5年度実績値	4年度実績値
総排出量の推移 ($\text{t} \cdot \text{kg} \cdot \text{m}^3$)	1,200	790	1,900	1,300
リサイクル量の推移 ($\text{t} \cdot \text{kg} \cdot \text{m}^3$)	1,200	790	1,850	1,300
売上高の推移 (円)	300,000,000	160,000,000	280,000,000	210,000,000

2 排出抑制、リサイクルのための取組に対する実績

- ① 小工事などで排出した廃棄物はリサイクル処理業者に確実に運搬したことを確認する為、一度は運搬先について行き、現地確認するよう努めた。
- ② 材料注文の際、再生品のあるものは、可能な限り選択した。
- ③ 工事看板は丁寧に扱い次回も使用できるよう屋根の下で項目別に仕分けし、同じような工事現場では日付等一部内容のみ替えて再利用した。
- ④ 他の現場でも使用できる材料は、現場ごとでの購入ではなく全体の必要数量を把握し余ったら他の現場で使用するよう融通しあって使用した。
- ⑤ アスファルトは剥ぎ取りより切削の方が排出量が少なくて済むので、工法を工夫した。

※必要に応じ写真等を添付してください。

3 リサイクル製品使用率（％）

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値		過年度実績値	
	6年度 目標値	6年度 実績値	5年度 実績値	4年度 実績値
路盤材	95	95	90	90
コンクリート二次製品	55	30	10	50
全体				